

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

中国の負極材料市場の動向

2025 年 9 月、中国の負極材料市場が回復し、業界全体の稼働率が小幅に上昇した。需要面では、新エネルギー自動車市場は堅調に推移し、エネルギー貯蔵用リチウムイオン電池産業は勢いよく成長した。動力電池と民生用電子機器産業の需要は安定した。

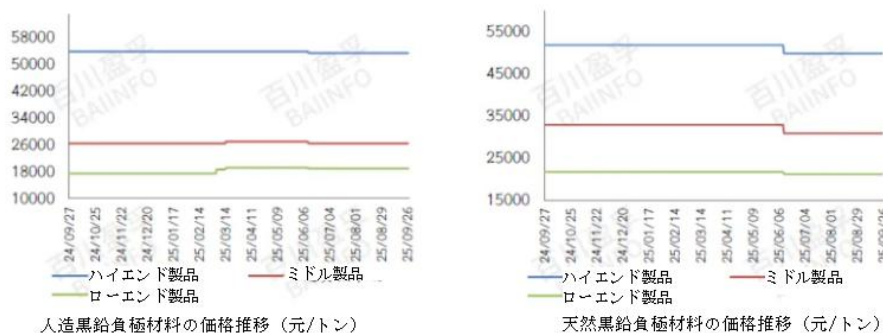
負極材料の生産量と設備利用率がともに上昇した。9 月の生産量は 23.66 万トンで、前月より 5.86%増加した。設備利用率は前月比 3.67%増の 66.38%であった。



出典：隆衆資訊

図 1. 月別の負極材料生産量の推移 (2023 年 1 月~2025 年 9 月)

9 月のリチウムイオン電池用負極材料の平均価格は 32,500 元/トンで (約 69.49 万円/トン、1 元 ≒ 21.38 円、以下同)、前月比で横這いとなった。そのうち、ハイエンド製品の価格は 42,000~65,000 元/トン (89.80~138.97 万円/トン)、ミドル製品は 21,000~32,000 元/トン (44.90~68.42 万円/トン)、ローエンド製品は 16,000~22,000 元/トン (34.21~47.04 万円/トン) であった。図 2 は人造黒鉛負極材と天然黒鉛負極材の価格推移を示している。



出典：百川盈孚 (BAIINFO)

図 2. 人造黒鉛負極材と天然黒鉛負極材の価格推移 (2024 年 9 月~2025 年 9 月)

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

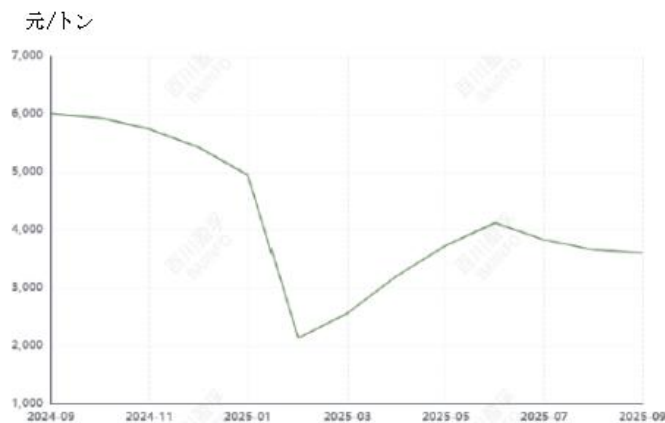
9月の負極材料の平均コストは約22,316元/トン(47.71万円/トン)で、前月より125元/トン(0.27万円/トン)高くなった。9月末、原料の中・低硫黄分石油コークスの平均価格は月初よりそれぞれ224元/トン(0.48万円/トン)、130元/トン(0.28万円/トン)上昇した。ニードルコークスの生コークスは9月1日より5元/トン(107円/トン)値上がりした。黒鉛化加工費は低い水準で推移した。



出典：百川盈孚 (BAIINFO)

図3. リチウムイオン電池用負極材料のコストの推移 (2024年9月~2025年9月)

負極材料は原料の価格上昇による生産コストが高まったものの、価格が横ばいで推移したため、負極材料企業の利益が減少した。8月のリチウムイオン電池用負極材料の粗利は3,605元/トン(7.71万円/トン)で、前月より1.6%低下した。



出典：百川盈孚 (BAIINFO)

図4. リチウムイオン電池用負極材料の粗利の推移 (2024年9月~2025年9月)

情報源：石墨盟